

(令和7年度予算分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 千葉県佐倉市
本事業の担当部局名 健康推進部母子保健課

事業メニュー	結婚・妊娠・出産・子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業							
区分	一般メニュー							
関連事業メニュー	3.1.1 その他、結婚・妊娠・出産・子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業							
個別事業名	佐倉市咲くまるこそだて応援事業				新規/継続 (一般財源での 実施も含む)	継続		
実施期間	令和8年4月1日		～	令和9年3月31日		事業開始年度	令和7年度	
総事業費(A)(円)	2,007,653		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円)	2,007,653	
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額	2,007,653							
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	0	0	1,867,050	29,800	110,803	0	
	対象経費支出予定額	0	0	1,867,050	29,800	110,803	0	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金		計	
	総事業費	0	0	0	0		2,007,653	
	対象経費支出予定額	0	0	0	0		2,007,653	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0		0	
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
	自治体における少子化対策の全体像及びその 中での本個別事業の位置付け	<p><自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 「佐倉市デジタル田園都市構想総合戦略」の重点戦略の一つとして、「市民の結婚・出産、子育ての希望を叶えます」を掲げて、少子化対策に係る施策として、「結婚へつながる機会の提供」、「妊娠・出産・子育て期を通した切れ目のない支援」を推進している。 過年度に引き続き、婚姻件数の増加を図るため、婚活イベントの開催や婚活相談等の婚活支援事業や、プレコンセプションケアの普及啓発、結婚・妊娠・子育ての相談機会提供・支援プログラムとして、住宅関連経費に対する助成を行う。</p> <p><本個別事業の位置付け> 佐倉市こども計画の基本目標である「安心して子を産み、明るい将来を見据え、子育てを楽しめるまち」を実現できるよう、妊娠・出産、乳児期を中心とする子育てに温かい社会づくりと機運を醸成する。</p>						
個別事業の内容	番号	項目	内容					
	1	プレコンセプションケアに関する普及啓発	若い世代が結婚、妊娠、出産などを含めた将来のライフデザインを考え、体や心のセルフケアに取り組めるよう、知識や情報を提供する。 ○啓発活動 ・対象:市民、市内在勤・在学の方 ・内容:パネル展示、プレコンチェックシート・プレコンノートの配布など ・方法:図書館4か所です約1か月間、市役所ロビー約2週間、JR佐倉駅10日間の啓発展示、成人式会開式前の動画上映、商業施設でのデジタルサイネージの活用など					
	2	講座の実施	プレママ・プレパパを対象に、妊娠・出産に対する理解・関心を深めるとともに、男性の育児休暇の取得や家事・育児への参画を促進する講座を実施する。 ○パパママクラス(年11回) ・参加予定者数(定員):市内在住の妊婦とその夫(パートナー) 18組×11回 ・内容:妊婦体験(男性のみ)、沐浴実習、夫婦で話し合う出産前後の家事分担、グループ懇談(育児の取り方、保活、育児グッズなど) など ・対象:初産婦優先 ・周知・広報:妊婦との面談時にチラシ配布(800枚)、市ウェブサイトなど					
	3	相談会の実施	乳児のいる家庭を対象に、相談会を実施する。 ・参加予定者数:市内在住の乳児(主に4か月児、8か月児)とその保護者 1,000組×72回 ・内容:子育て支援情報の提供、育児相談、仕事と家庭の両立に関する相談など ・周知・広報:対象となる乳児に案内文を送付、市ウェブサイトなど					
<p><過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)> ・市保健師がプレコンサポーター養成講座を受講し、プレコンに関する知識を活かして啓発を推進する。 ・プレママ・プレパパが講座を受講したことによる、効果や声を周知チラシやホームページ等で発信する。 ・乳児のいる家庭に対し、仕事と家庭の両立支援のためのチラシを配付する。</p>								

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	出生数		人	994 (R12年)	690 (R5年)
子育て支援サービスについて、「満足」、「やや満足」と回答した市民の割合		%	55.0 (R12年)	50.9 (R6年)	
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.01 (R5年)	
	婚姻件数		件	445 (R5年)	
	婚姻率			2.69 (R5年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	プレコンに関するリーフレットの配布数	枚	1500 (R8年度)	1400 (R7年度)
	②	妊婦と共にパパマクラスに参加した夫(パートナー)の割合	%	97 (R8年度)	96.2 (R6年度)
	③	相談会の利用率(4か月・8か月)	%	80 (R8年度)	72.5 (R6年度)
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	-	-
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	-	-
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	-	-
	④	協力し合って育児・家事をしている割合(3・4か月児)	%	77.5 (R8年度)	77.4 (R6年度)
	⑤	この地域で子育てをしたいと思う親の割合(3・4か月児)	%	96.3 (R8年度)	96.2 (R6年度)
	⑥				
⑦					
⑧					